

## 企画・構成について

### 「県下最大の穀倉地帯」を支えてきたもの

宇佐は穀倉地帯として古くから重視されてきました。しかし、広大な平野に対して水の量は十分ではなく、水の確保には苦勞してきました。水利事業の先人としては南一郎平が有名です。

昭和30年代の渇水のあと、宇佐平野の農業用水を確保するために駅館川総合開発事業により日指ダム・日出生ダムが作られ、その後もさまざまな土地改良事業が行われています。

### 宇佐の豊かさを知る

県内最大の生産を誇る米、麦、大豆、ぶどう、ゆず、小ねぎをはじめとして、宇佐市ではさまざまな農作物が育っています。また、水も良く、古くから酒造りなど製造業も盛んでした。宇佐市で日本で一番作られている品もあります。

地域に豊かな資源があります。資源を生かし、地元で良い品物を作ろうと頑張っている人がいます。それが地域の「豊かさ」につながります。

### 6次産業化を推進して地域活性化

今回の企画展は大分県北部振興局からのご提案によるものです。「宇佐の豊かさ」を知ってもらい、消費拡大につなげようという取組です。大分県北部振興局が「こどもにもわかりやすく」パネルを作成し、大分県農林水産研究指導センターにもご協力いただき、作物をご提供いただいています。

宇佐市農政課が加工品を集め、紹介文を作成。図書館は展示のとりまとめと、親子で展示を楽しめるクイズ、6次産業化についてのアンケートを作成しました。

### 一日限りのフェアを開催

「展示している品物を購入したいけれど、どこで買えるのか、わからない」という方むけに、3月5日（土）宇佐市地域資源活用委員会のご協力により、図書館前に特設会場を設置してフェアを行います。

クイズまたはアンケートに答えると、100名に展示品が当たります。宇佐の豊かさを味わってください。

## 宇佐市農業の未来を拓く ～6次産業化への挑戦～

### ごあいさつ

本市の農業は、地域における基幹産業であり、農業の振興なくして地域の活性化はありません。

これまで、本市では、先人たちの献身的な努力により、農地の確保が図られ、また国営事業等により大規模な基盤の整備が進められることで、県下一の穀倉地帯や西日本有数の果樹団地が形成されてきました。

しかしながら、近年の農業を取り巻く環境は厳しさを増しており、農業従事者の高齢化や所得減収が要因となり、担い手の減少や耕作放棄地の増加が顕著となりつつあります。

こうした中、多くの農家は、従来型の経営手法では立ち行かなくなっており、生産性の向上や高付加価値化など新たな事業展開が必要となっています。

このような時代を背景に、本市では地域の潜在的な資源、需要を掘り起こし、農・商・工(1次・2次・3次産業)の地域内連携で新たな付加価値を創出する「6次産業化」への取組をスタートさせました。

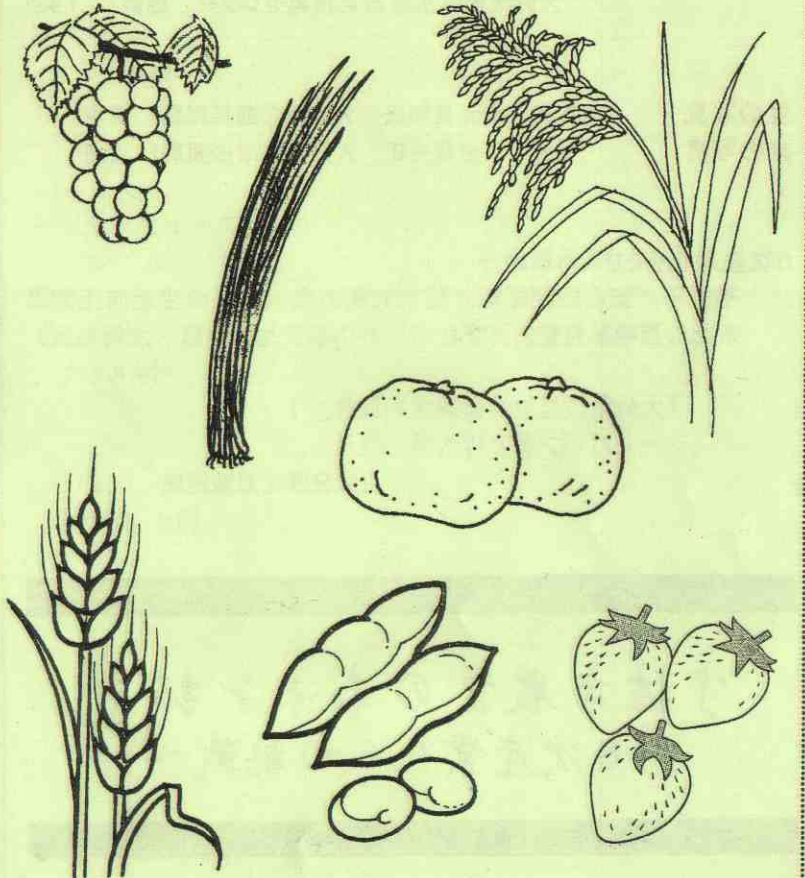
いまだ試行錯誤の連続ではありますが、宇佐市農業の未来を切り拓く「6次産業」の意義、可能性について、ご理解をいただきたく、今回、特別展を企画いたしました。

この機会に、ひとりでも多くの市民の皆様にも本市農業の現状や未来像について認識を深めていただき、6次産業化施策の推進にご支援をいただければ幸いです。

平成23年2月5日

宇佐市長 是永 修治

## 宇佐市農業の未来を拓く ～6次産業化への挑戦～



2011.2.5～2011.3.6

10:00～18:00（日曜のみ ～17:00）  
休館日…毎週月曜日・月末木曜日

宇佐市民図書館  
渡綱記念ギャラリー



〈展示目録〉

エントランスホール

市長あいさつ

6次産業化とは

(宇佐市農政課 作成) 2点

- ・米
- ・麦 (ニシノホシ)
- ・大豆
- ・いちご
- ・こねぎ

(大分県北部振興局 大分県農林水産研究指導センター 提供) 14点

階段

麦の写真 (撮影 永元良知氏 大分県北部振興局) 2点

米の写真 (撮影 平池政夫氏 大分県北部振興局) 2点

アートプラザ

6次産業化をささえる取組み

平野部/安心院開拓地/排水対策の麦・大豆の生産向上効果  
新たな農場基盤整備/宇佐市以外の事例地区(落・水崎地区)

パネル6枚

『大分県の歴史的農業水利施設』Ⅰ・Ⅱ

シートパイプ管と排水溝 展示

(大分県北部振興局 作成)

【計 27点】

# 宇佐市農業の未来を拓く ～6次産業化～の挑戦～

## 展示目録

市長あいさつ

6次産業化の中心品目を知る

こねぎのはなし

いちごのはなし

えんたい壕と麦畑

お米のはなし

麦のはなし

大豆のはなし

ぶどうのおはなし

ゆずのおはなし

(大分県北部振興局 作成)

(撮影 平池政夫氏 大分県北部振興局)

(大分県北部振興局 作成)

【計 16点】

## 6次産業化の産品を知る

[商品名 区分 製造者]

米

「豊潤 特別純米大分三井」

「イモリ谷」清酒

「余谷」米焼酎

「安心院のあまざけ」甘酒

「しあわせ米のあまざけ」甘酒

「米粉」米粉

大豆

「米味噌・あわせ味噌」大豆製品

「大豆かりんとうせんべい」大豆製品

「豆の茶茶からだ美人」大豆製品

「ぶっくら納豆・じっくり納豆」大豆製品

麦

「西の星」麦焼酎

「為」麦焼酎

「久保」麦焼酎

「ミニ食パン南の薫り」パン

「うさらすく」菓子

「地粉うどん 嘉市」乾麺

「こだわりの逸品麦味噌」味噌

「グリーンマグマ 生」青汁

いちご

「いちごジャム」いちご製品

「いちごジャム」いちご製品

ぶどう

「ワイン風味巨峰ゼリー」ぶどう製品

「王様のぶどうジュース」ぶどう製品

「安心院ワインマスカット/ベリーA」ワイン

「地ワイン Gigi」ワイン

ゆず

「柚子こしょう」ゆず加工品

「ゆずこしょう」ゆず加工品

「ゆず屋のゆずこしょう(青)」ゆず加工品

「ユズの初恋」ゆず加工品

「ゆず蜜あめ」ゆず加工品

「ゆずカスタード」ゆず加工品

「ひよ子のゆずこしょうラスク」ゆず加工品

味-ねぎ

「大分味-ねぎドレッシング」味-ねぎ

「八方美人」味-ねぎ

その他園芸作物

「みかんジュース」みかん

「安心院地菜たね油」菜種

「ハーブ」ハーブ

「千財茶」緑茶

「はちみつ」はちみつ

「めいど in 宇佐ギフト」

宇佐農場

百笑一喜

ファインド・ニース

千財農園

芳苑

ドリームファーマーズプラス

(宇佐市農政課 作成)

39点

【計 39点】

## 本で知ろう

中央展示ケース  
『書名』 (出版社)

※は借受資料

『南一郎平の世界』

(豊の国宇佐市塾)

『豊の国のモノづくり』

(大分県立先哲史料館)

『南尚翁(南一郎平)』

(宇佐:奥田忠)

『農業ってなあに?』※(豊の国農業人材育成基金農業副読本策定委員)

『農業ブランドはこうして創る』

(ぎょうせい)

『最新農業と農的暮らしがよ〜くわかる本』

(秀和システム)

『農産加工所の開設・経営・商品開発』

(農山漁村文化協会)

『そだててあそぼう 57』

(農山漁村文化協会)

『野菜園芸大百科 3 第2版』

(農山漁村文化協会)

『野菜園芸大百科 18 第2版』

(農山漁村文化協会)

『イチゴ』

(評論社)

『よくわかる農産物加工ガイド』

(家の光協会)

『イチゴの作業便利帳 増補改訂』

(農山漁村文化協会)

『そだててあそぼう 14』

(農山漁村文化協会)

『ごはんのはなし』

(農山漁村文化協会)

『稲作大百科 1 第2版』

(農山漁村文化協会)

『稲』

(法政大学出版局)

『おこめ』

(小学館)

『生きものをはぐくむ棚田の米づくり』

(童心社)

『農家が教えるイネつくりコツのコツ』

(農山漁村文化協会)

『ムギ』転作全書 第1巻

(農山漁村文化協会)

『稲、麦、大豆の研究開発』

(草土文化)

『麦の自然史』

(札幌:北海道大学出版会)

『つくってあそぼう 28』

(農山漁村文化協会)

『ダイズ安定多収の革新技術』

(農山漁村文化協会)

『食で地域探検 1』

(岩崎書店)

『ダイズ・アズキ』転作全書 第2巻

(農山漁村文化協会)

『つくってあそぼう 3』

(農山漁村文化協会)

『大豆の大研究』

(PHP研究所)

『大豆論攷—今生、他生の世界から—』

(仙台:地域文化研究所)

『つくってあそぼう 2』

(農山漁村文化協会)

『ブドウ』

(農山漁村文化協会)

『四倍体ブドウをつくりこなす』

(農山漁村文化協会)

『そだててあそぼう 45』

(農山漁村文化協会)

『ヒュー・ジョンソンの楽しいワイン』

(文藝春秋)

『国産&手づくりワイン教本』

(創森社)

『ワインの基礎知識』

(時事通信社)

『ユズ』

(農山漁村文化協会)

『カンキツ』

(農山漁村文化協会)

『ゆずが効く!』

(主婦と生活社)

『ユズの香り』

(フレグランスジャーナル社)

『柚子のある暮らし』

(文化出版局)

42点

【計 42点】

【合計 124点】

100人に6次産業化産品が当たるクイズ・アンケートを  
実施中です。是非ご参加下さい。